



2023年1月27日

各 位

会 社 名 太 洋 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 江 美 則  
(コード番号：6663 東証スタンダード)

問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 経 営 管 理 部 長 園 部 直 孝  
電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年1月28日に公表した2022年12月期（2021年12月21日～2022年12月20日）の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,212	72	66	48	8.20
今 回 修 正 予 想 ( B )	3,625	△27	45	39	6.70
増 減 額 ( B - A )	△586	△100	△20	△8	—
増 減 率 ( % )	△13.9	—	△31.4	△18.2	—
( 参 考 ) 前 期 実 績 ( 2 0 2 1 年 1 2 月 期 )	3,917	121	253	241	40.84

#### 2. 修正の理由

通期連結業績予想数値については、社会経済活動の平常化が進む中で、主力事業である電子基板事業において受注は概ね想定どおり進捗したものの、中国市場を中心として国内外の電子基板メーカー各社が生産活動の停滞に伴い設備投資を抑制したことにより、テストシステム事業において検査機の販売が想定を下回ったこと等から、売上高は当初予想を下回る見込みであります。損益については、電子基板事業において仕入販売商品に係る売上総利益率が当初の想定より上昇したこと、並びに業績連動による賞与等の人件費及びテストシステム事業における販売手数料等の販売費及び一般管理費が想定を下回ったことによる利益増加要因はあったものの、テストシステム事業において売上高が当初予想を下回ったことに伴う影響から、営業損益は当初予想より悪化する見込みであります。また、雇用調整助成金等の助成金収入等を営業外収益に計上したものの、経常損益及び親会社株主に帰属する当期純損益は当初予想を下回る見込みであります。

#### 3. 2022年12月期配当予想

期末配当金については、2022年1月28日付当社「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」からの変更はなく、期末に普通配当として1株当たり3円00銭の配当(年間配当金3円00銭)を行う予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上